カリキュラム

コースコード：26-405

タイトル	**新規創業支援の進め方**		
サブタイトル	－		
研修のねらい	地域における開業率が低迷している中、地域経済の新たな担い手となる創業者のチャレンジを支えていくことは、地域の活性化に携わる支援機関の役割として、より一層期待されています。 そこで、この研修では、創業希望者との関わり方や創業時特有の経営上の課題を理解した上で、ビジネスプランの目利きやブラッシュアップ、そして実行に至るまでの一連の支援方法について、演習を交えて学ぶことで、創業支援能力の養成を図ります。		
研修の特徴	・創業希望者との関わり方や創業時特有の経営課題について学びます。 ・損益計算を含めた資金繰りの流れ、儲けを生み出すための仕組みについて学びます。 ・ビジネスプラン策定支援を通じた創業支援のあり方について、演習を交えて学びます。		
対象者	中小企業支援担当者又は中小企業支援協力機関の役員及び職員で、中堅担当者又は職務経験5年程度以上の者	**定員**	20 名
		研修期間/時間数	2026年9月9日(水)～11日(金) 3 日　20 時間
		会場	中小企業大学校 瀬戸校　大教室
		受講料	23,000 円

科目構成

日付	時間	科目	内容	講師
9/9 (水)	9時40分～10時00分	**開講式・オリエンテーション**		
	10時00分～12時00分 (2H) 13時00分～18時00分 (5H)	**創業支援のポイントとコミュニケーションスキル**	創業支援の全体像を押さえた上で、支援者として求められる基本姿勢や、創業者の経験や特徴、個性を活かした支援の考え方を理解するとともに、創業者への理解を深めるためのコミュニケーション手法について学びます。 ・創業支援の流れと主な支援ポイント ・事業の継続・成長を支える支援の視点 ・創業者との対話に必要なコミュニケーションスキル	コンサルティング・シスト代表 中小企業診断士 伊藤慎悟
	18時30分～19時30分 (1H)	**受講者交流会**	受講者相互の情報交換と交流を深めていただく懇親会です。	
9/10 (木)	9時30分～12時00分 (2.5H) 13時00分～17時30分 (4.5H)	**会計を通じた創業支援とビジネスモデル**	創業者が事業を継続・成長させていく上で欠かせない「数字の見方」と「事業の仕組みの捉え方」を学び、会計面とビジネスモデルの両面から支援するための基本を身につけます。 ・収益構造（儲けの仕組み）の基本理解 ・資金繰りの流れと管理のポイント ・ビジネスモデルの見える化と整理の方法	前掲 伊藤慎悟
9/11 (水)	9時00分～12時30分 (3.5H) 13時30分～16時00分 (2.5H)	**経営戦略の策定を通じた創業支援**	創業者が自らの強みや顧客への提供価値を明確にし、事業を軌道に乗せていくための経営戦略を整理できるよう、戦略マップを活用した支援の進め方について、演習を交えて実践的に学びます。 ・戦略マップを活用した経営戦略の整理方法 ・事例企業（創業者）の戦略マップ作成演習 ・相談者の経営戦略を見える化する支援手法	
	16時10分～16時20分	**閉講式**		

講師氏名	略歴
伊藤慎悟(いとう しんご) コンサルティング・シスト代表 中小企業診断士	人と企業の戦略アドバイザー。観光バス会社で添乗員や営業の仕事を5年間経験した後、各務原商工会議所に転職し、地域中小企業の支援業務に16年間従事。2008年、経営コンサルタントとして独立開業。地元岐阜県、愛知県を中心に全国で年間約150回のセミナーや研修の講師を務める他、起業家、経営者、後継者の相談も年間約300件行っている。また全国の中小企業大学校等において中小企業支援者の指導、育成にも関わっている。2019年より飛騨市ビジネスサポートセンター長を務めている。